

【イベント名】

令和4年度いきいきキャリアスタート事業

宮城県登米高等学校

【開催概要】

開催日

令和5年2月24日（金）

時間

13:25～15:15

場所

宮城県
登米高等学校

参加人数

2年生 96名

主催 宮城県 共催 宮城県登米高等学校

プログラム

- 13:25～ 流れの説明（5分）
宮城県登米高等学校
- 13:30～ 第一部「男女共同参画」基礎講座（20分）
宮城県環境生活部 共同参画社会推進課
男女共同参画推進専門監 葛原 裕子
- 13:50～ 第二部「ゲストトーク」（25分）
・後藤 慎 さん（平成22年度卒業）
石巻信用金庫 総合相談センター
・加藤 ゆかり さん（平成19年度卒業）
石巻専修大学 事務課
- 14:15～ 休憩（10分）
- 14:25～ 第三部「ワークショップ」（45分）
- 15:10～ Webアンケート入力（5分）

第一部「男女共同参画基礎講座」

宮城県環境生活部 共同参画社会推進課
男女共同参画推進専門監 葛原 裕子

宮城県より「身近なところに男女共同参画（A5冊子）」、「自分らしく働き続けるためのワーク・ライフ・バランスとは（A4リーフレット）」を配布し、男女共同参画やワーク・ライフ・バランスについて、身近な例を挙げながら説明を行いました。



第二部「ゲストトーク」

・後藤 慎 さん 石巻信用金庫 総合相談センター

将来については、東日本大震災の発生した平成23年に大学に入学し、被災した石巻を目の当たりにして自分も復興の力になりたいと考え、就職活動をしていました。

現在、職場は年功序列ではなくなっており35才までに支店長になりたいと考えています。また、昨年結婚したので子育てはもちろん、家を建てたり、プライベートも充実させたいと思います。

現実的に毎日定時で帰宅することは難しいので、仕事に余裕のある時は定時に帰宅出来る様に部下に指導したり、自分自身も心掛けています。

男女共同参画については、石巻信用金庫では男性も積極的に育児休暇を取得していますし、男性の育児参加も大切だと思います。

<登米高等学校の後輩に、一言>

皆さんは、これから自分のやりたい事、夢を叶えるチャンスが沢山あると思います。遠慮せずに積極的にどんどんチャレンジしていただきたいと思います。



・加藤 ゆかり さん 石巻専修大学 事務課

私は転職をしておりますが、前職では残業が当たり前で、早く帰りづらい環境で遅くまで残って仕事をしていましたが、現在は以前のように毎日・長時間ではなく、早く帰れるときは帰るという気持ちで働き、以前より自分の時間をつくることができています。

また、優先順位を考えて、その日の計画を立ててから仕事に取り組むようにしています。男女共同参画については、男性でも育児休暇を取りやすい職場環境をつくるのが大事だと思います。家事や育児は女性がやるといったことなく、うまく分担して平等にやることができることが、精神的・身体的負担の偏りを減らすことができるのではないかと思います。

<登米高等学校の後輩に、一言>

社会人になってから、あの時こうしておけばよかった、これはやっておきたかったという思いが出てくるのがあったので、就職でも進学でも、地元や県内に限らず全国に目を向けて、2年生のうちに自分が何に興味があり、どうなりたいかを広い視野を持って調べてほしいと思います。

第三部「ワークショップ」

各クラスにファシリテーターを配置し、ワークシートに記入、班ごとに意見交換をしました。

第一部の男女共同参画基礎講座と、第二部のゲストトークを聞いての感想を各自で書き出し、その後それぞれが記入した内容を発表し合い、活発に意見交換をしました。

未来の自分をイメージして記入するワークでは、今まで考えたことがなかったので楽しい、又は難しいなどの感想がありました。将来のことをイメージし、活発に意見が交わされました。

《感想》

- ・男女での仕事であったり家事について自分から進んでやるのが大切であり女性だからこう！男性だからこう！という概念を無くすことがこれからの世の中大切になると思った。
- ・将来について考えることができました。また、自分について考えることができました。これを機に、資格を取って、できることを増やしたいと思いました。

